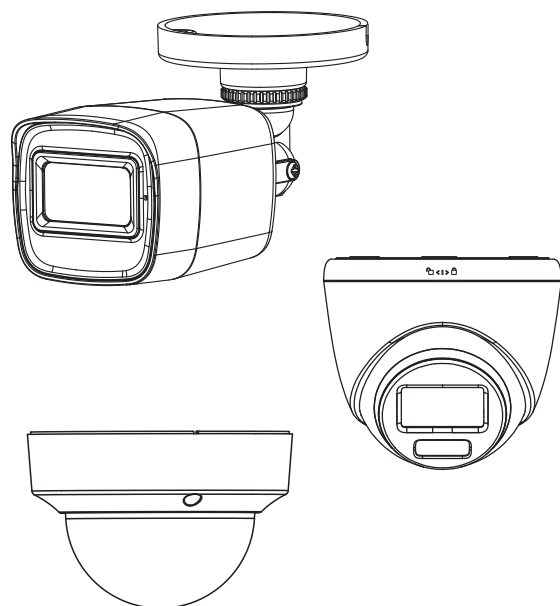


## PoC対応 HD-TVIカメラ



この度はお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みになり、内容に従って正しくお使いください。また、お読みになった後も大切に保管してください。

### ⚠ 注意

この製品は犯罪防止システム品ではありません。空巢、強盗、変質者の侵入等の犯罪による損失、損傷等が発生しても、当社は一切責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

### 同梱品

・取扱説明書	1部	
・取付ネジ・アンカーボルト	1式	
・ドリルテンプレート	1枚	
・L字レンチ <sup>*1</sup>	1本	*1) ドーム型タイプのみ同梱

### コンクリート面に取り付ける場合

コンクリート用アンカーボルトはあらかじめ設置場所に穴を開け、付属のアンカーを打ち込んでから取付ネジで取り付けてください。

## 安全上のご注意

お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

	一般的な注意事項		一般的な禁止事項		水ぬれ禁止		機器の分解禁止		接触禁止		ぬれ手禁止		指示を守る
---	----------	---	----------	---	-------	---	---------	---	------	---	-------	---	-------

### 警告 誤った取り扱いをすると、死亡や重傷を負うなど重大な結果に結びつく可能性があるもの

#### 異常があるときは、すぐに使用をやめる

次のような異常時は、放置せずに電源を切り、販売店・工事店に連絡してください。

- ◇煙がでる、においがする
  - ◇内部に水や物が入った
  - ◇画面が映らない
  - ◇接続ケーブルや外部が劣化
- 火災、感電、けが、故障の原因となります。

#### 指定の電源電圧で使用する

ACアダプタ電源使用の場合は必ずDC12Vで使用してください。火災や感電の原因となります。

#### 次の場所に設置しない

- ◇強度の不足する場所、不安定な場所  
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
- ◇人や車両の通行の妨げになる場所  
ぶつかったり、接触してけがや破損の原因となります。
- ◇直射日光の当たる場所、熱器具の付近や、高温になる場所、湿気やホコリの多い所  
火災や感電、故障の原因となります。
- ◇塩害や腐食性ガスが発生する場所  
取付部が劣化し、落下によるけがや事故、故障の原因となります。
- ◇可燃性ガスの雰囲気中  
爆発によるけがの原因となります。

#### 設置、点検時は次のことに注意する

◇設置・配線・点検時は電源を切ってから行なってください。  
感電やショート・誤配線による火災の原因となります。

◇足場と安全を確保し、強風、雨、嵐、雪、霧などの天候が悪い日や暗い所では、危険ですから設置工事や点検をしないでください。

落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。

◇本体や部品、工具類を落としたり、強い衝撃を与えないでください。  
けがや故障の原因となります。



◇ケーブル類は正しく配置してください。  
引っ掛けると落下や転倒によるけがや故障の原因となります。

◇組み立てや取り付けのネジやボルトは、締め付け力(トルク)指定がある場合はその力(トルク)で締め付け、堅固に固定してください。  
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

◇台風の後や積雪の後などは、取付装置に緩みや異常が生じることがあります。  
点検はお買い上げの販売店または工事店にご相談ください。そのままにすると破損して、けがや故障の原因となります。

◇カメラや取付装置などに乗ったり、無理な力を加えないでください。  
落ちたりして、破損、けがの原因となります。

#### 無理な力を加えたり傷つけない

接続ケーブルなどを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、重いものをのせたり、加熱したり(熱器具に近づけたり)、引っばったりしないでください。

電源ケーブル、LANケーブルなどが傷んだときは(心線の露出、断線など)お買い上げの販売店もしくは工事店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電などの原因となります。

#### 指定以外の機器・アクセサリは使用しない

指定品を確かめ、使用機器の取扱説明書もよくお読みください。性能や形状が異なると、火災や故障、感電の原因となります。

#### 結露した状態で使用しない

故障の原因となります。  
電源を止め、結露がとれた後に電源供給し直してください。

#### ぬれた手でさわらない

感電の原因となります。

#### 分解や改造はしない

内部の分解、改造や修理はしないでください。故障の原因となります。  
内部の点検・調整・修理は、販売店にご相談ください。

#### 雷が鳴り出したら本機や接続ケーブルに触れない

感電の原因となります。

### 注意 誤った取り扱いをすると、傷害または家屋・家財などの損害に結びつく可能性があるもの

#### 工事に関しては工事店などに依頼する

工事には技術と経験が必要です。  
お買い上げの販売店や工事店にご依頼ください。  
火災、感電、けが、故障の原因となります。

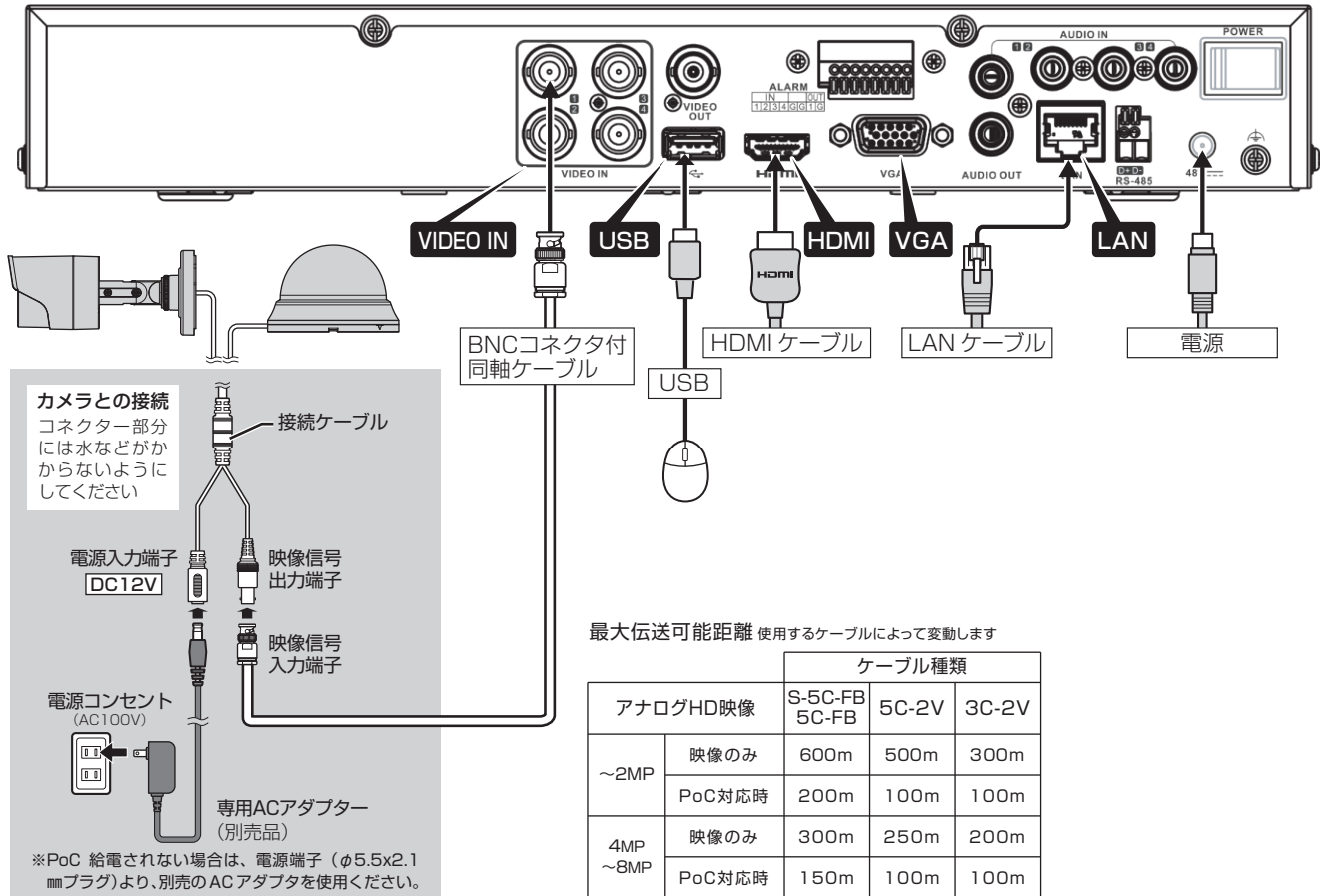
#### 定期的に点検する

取り付けがゆるんだり、取付装置やネジがさびると、落下による破損、けがの原因となります。

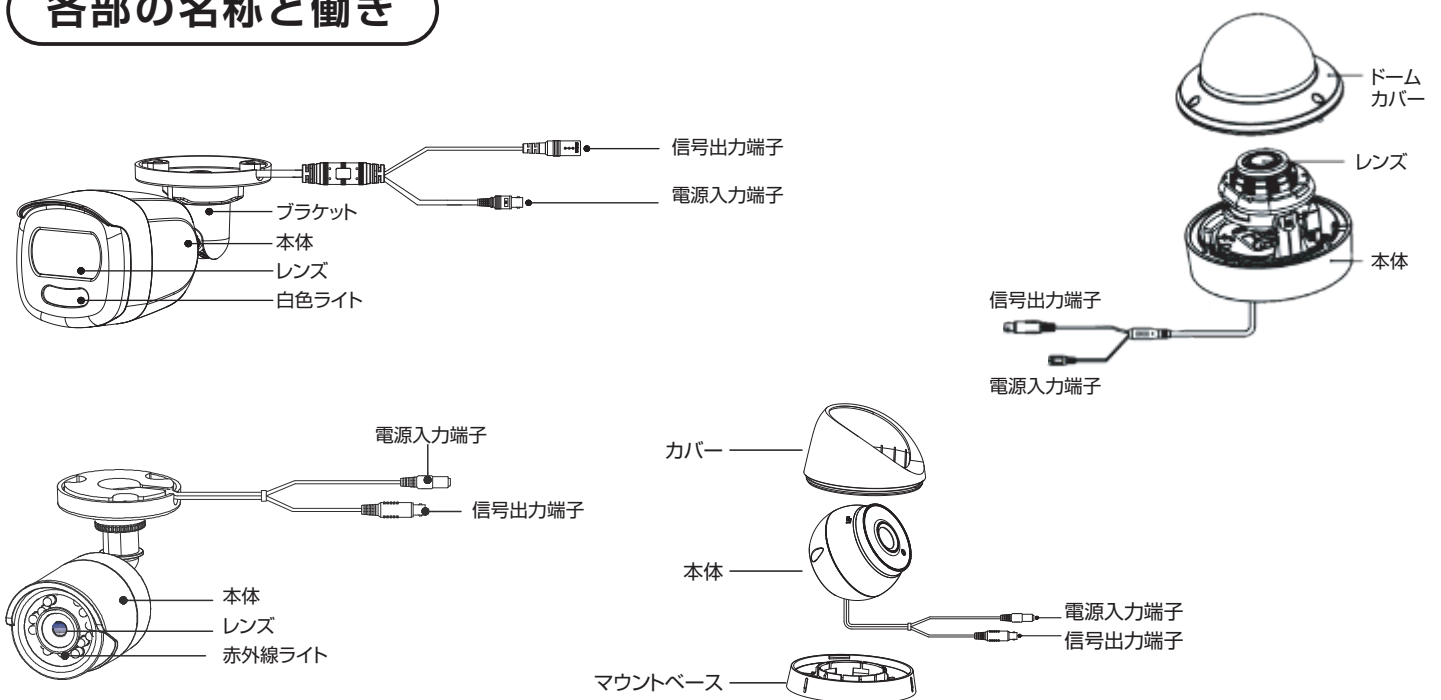
## 接続の方法

PoC 給電で使用する場合は、必ず弊社製の PoC 対応レコーダーに接続ください。

上記以外の PoC 給電対応機器には、対応していませんので、AC アダプタから電源供給が必要です。



## 各部の名称と働き



## 設置の方法

壁面と天井のどちらでも取り付けできます。ここでは天井に取り付ける例を示しています。

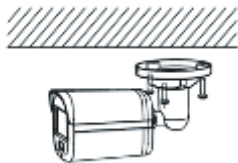
壁面に取り付ける場合でも、以下の手順を参考にして取り付けることができます。

### バレット型カメラ

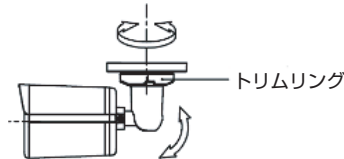
1. カメラを設置する場所にドリルテンプレート（付属）を貼り付けます。
2. セメント天井の場合、5.5mm のドリルでネジ穴を開け、付属のアンカーボルトを挿入します。
3. ケーブルを天井から通す場合は、ケーブル穴を開けてください。



4. ブラケットのネジ穴を天井に合わせ、付属のネジ3本でカメラを固定します。

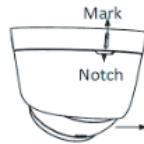


5. 電源コードとビデオケーブルを接続します。
6. カメラの電源を入れ、モニターに最適な角度で映っているか確認する。
7. うまくいかない場合は、トリムリングを反時計方向に回して緩め、下図のように位置を調整します。
8. トリムリングを時計回りに回し、位置を固定する。

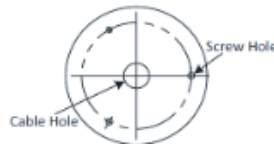


### タレット型カメラ

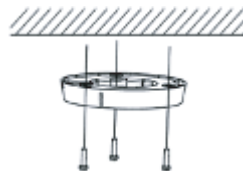
1. タレットカメラを回転させながら分解し、切り欠きをマークの1つに合わせます。
2. 平らなもの（例：コイン）を使って、カメラ本体から取付ベースを外します。



3. カメラを設置する場所にドリルテンプレート（付属）を貼り付け、ネジ穴とケーブル穴（オプション）を開けます。  
注：ケーブル穴は、天井内へ配線する場合に必要です。



4. 取付ベースを天井に取り付け、付属のネジで固定します。



5. ケーブルをケーブル穴（オプション）または側面開口部を通して配線します。
6. カメラと取付ベースを合わせ、ネジを締めてカメラを取付ベースに固定します。
7. カメラの電源を入れ、モニターに表示される画像が最適な角度から得られるかどうかを確認します。

最適な角度にならない場合は、カメラの可動範囲を参考にカメラを調整してください。

### ドーム型カメラ

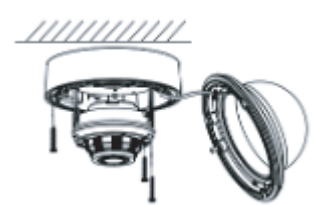
1. ドリルテンプレートを天井に貼り付けます。テンプレートに従って、天井にネジ穴とケーブル穴（オプション）を開けます。  
注：天井のコンセントからケーブルを配線する場合は、ケーブル穴が必要です。



2. 付属のL字レンチでカメラを分解し、ドームカバーを取り除きます。



3. カメラのバックボックスを天井に取り付け、付属のネジで固定します。

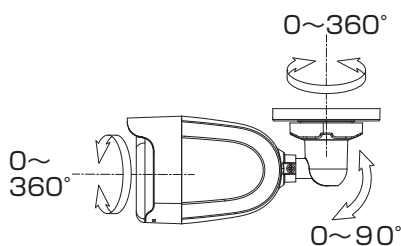


4. ケーブルをケーブルホール、または側面開口部から通します。
5. カメラの電源を入れモニターの映像が最適な角度で映っているか確認する。
6. 最適な角度にならない場合は、カメラの可動範囲を参考にカメラを調整してください。
7. ドームカバーをカメラに取り付け、カバーのネジを締めて、取り付けを完了します。

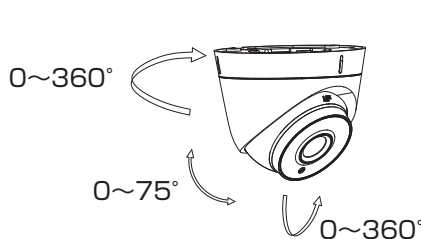
## カメラの可動範囲

機種により異なる場合がありますので、カメラの仕様書でご確認ください。

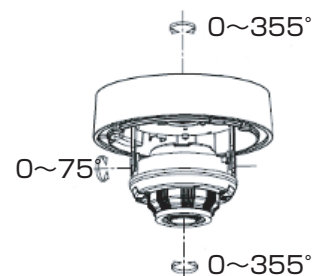
### バレット型カメラ



### タレット型カメラ




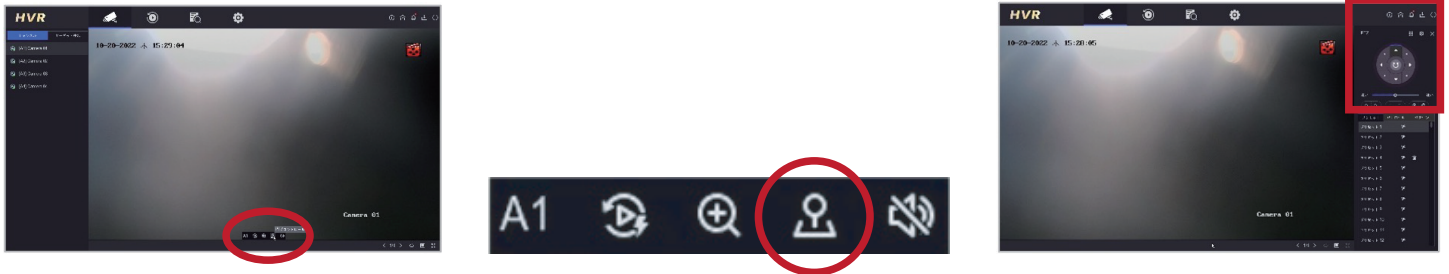
### ドーム型カメラ



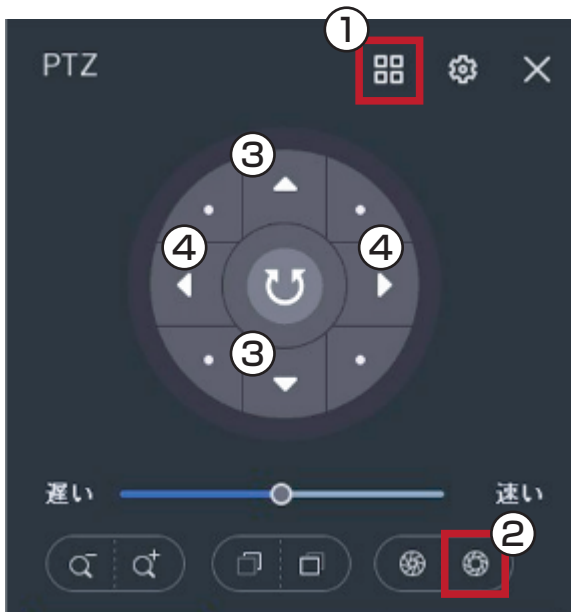
# カメラの操作・設定





カメラの操作・設定は、UTC (Up The Coax) 機能対応のレコーダの PTZ コントロールパネルで、遠隔による操作を行います。下記手順は、弊社レコーダーでの説明になります。

設定を行うカメラのライブビュー画面にカーソルを移動すると画面下部にメニューバーが表示されますので、「PTZ コントロール 」アイコンを選択し、PTZ 画面を開きます。






## コントローラーの操作方法



- ①  メニューの表示
- ②  確定・Enter [絞り+]
- ③  上下選択 (項目の移動)
- ④  左右選択 (設定値の変更)
  - ▶ … 数値を上げる
  - ◀ … 数値を下げる

## OSD メニュー

カメラを設置するにあたって UTC 機能を利用し、カメラに接続したモニター上から、設定環境に応じて適切な設定を行うことができます。

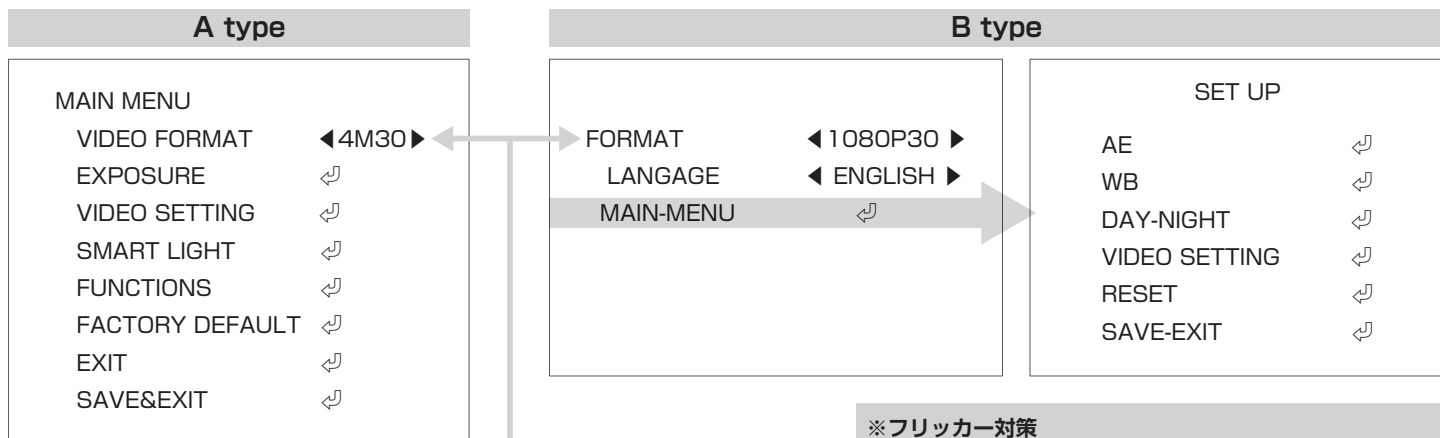
1. OSD メニューを表示するために  (メニュー) をクリックします。<sup>\*1</sup>
2. 上下選択ボタンで設定したい項目を選びます。
  - ※ ◀ ▶ が、表示されている項目は、左右選択ボタンで選択できます。
  - ※ ◁ ▷ が表示され、サブメニューがある場合は、確定ボタン  (絞り+) を押すとサブメニューを表示します。
3. 設定を終了したいときは、SAVE&EXIT を選択し、確定ボタン  (絞り+) を押してください。

\*1:  (絞り+) ボタンでも OSD メニューは開くことができます。

# OSD メニュー

機種により表示するメニュー形式が異なります。ここでは、代表的なメニューを掲載しています。  
また、選択できない設定値もある場合があります。

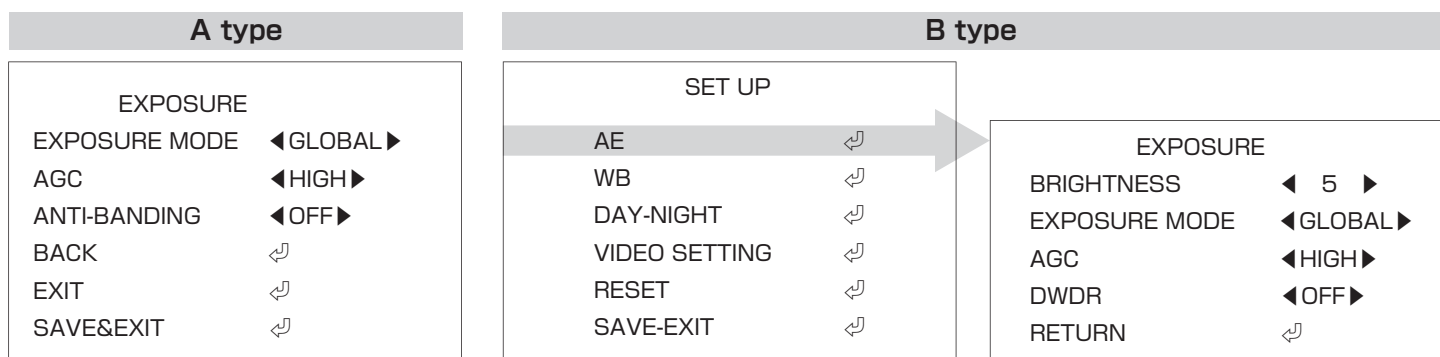
## MAIN MENU



**※フリッカー対策**  
 蛍光灯の点滅が原因で映像がちらつく現象をフリッカーと言います。  
 フリッカー対策として、FORMAT の設定を  
 東日本の場合は、50Hz 系の設定「\*\*25、\*\*12.5」を  
 西日本の場合は、60Hz 系の設定「\*\*30、\*\*15」に  
 設定してください。

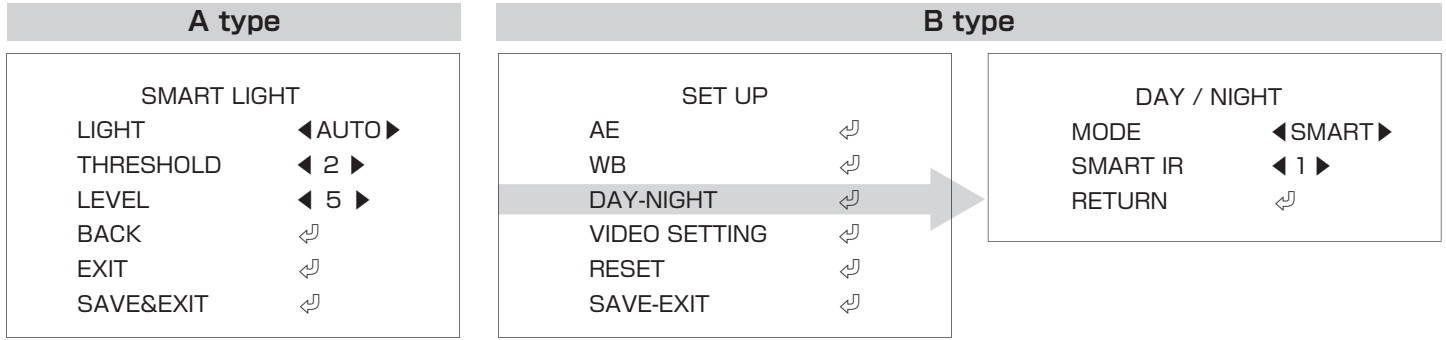
- VIDEO FORMAT ..... ◀▶で、フォーマットを選択し、SAVE&EXIT ↵ を確定するとフォーマットが変更されます。\*
- FORMAT ..... ▶▶で、フォーマットを選択するとフォーマットが変更されます。\*
- LANGAGE ..... このメニューの表記言語を変更します。
- EXPOSURE / AE ..... 周囲の明るさに応じて映像を一定の明るさに保つための露出設定を行います。
- VIDEO SETTING ..... 各種映像調整を行います。
- SMART LIGHT / DAY-NIGHT ..... 暗い場所でもライトを照らしてカラー撮影を行うライトの設定を行います。
- FUNCTIONS ..... プライバシーマスクと動体検知の設定を行います。
- FACTORY DEFAULT / RESET ..... OSD メニューの設定を工場出荷の状態に戻します。
- EXIT ..... 設定を終了します。(設定値は反映されません)
- SAVE&EXIT / SAVE-EXIT ..... 設定を保存して終了します。

## EXPOSURE /AE



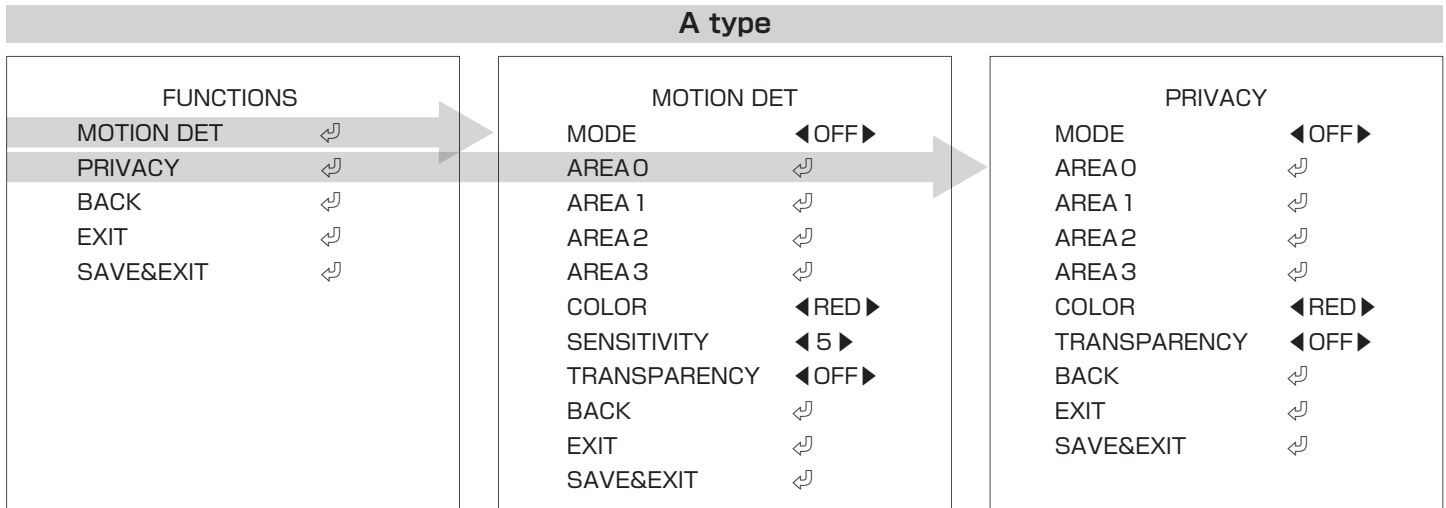
- EXPOSURE MODE ..... ハイライト部などの補正を行います。(GLOBAL・BLC・HLC・WDR・HLS)
- AGC ..... オートゲインコントロールのレベルを設定します。(LOW・MEDIUM・HIGH)
- ANTI-BANDING ..... 蛍光灯下等の撮影で発生する縞状のノイズを低減します。(ON・OFF)
- BRIGHTNESS ..... 映像の明るさレベルを設定します。(暗：1～9：明)
- DWDR ..... 画面内に明るい部分があるときに画面全体を見やすくします。(ON・OFF)
- BACK / RETURN ..... 前画面に戻ります。

## SMART LIGHT / DAY-NIGHT



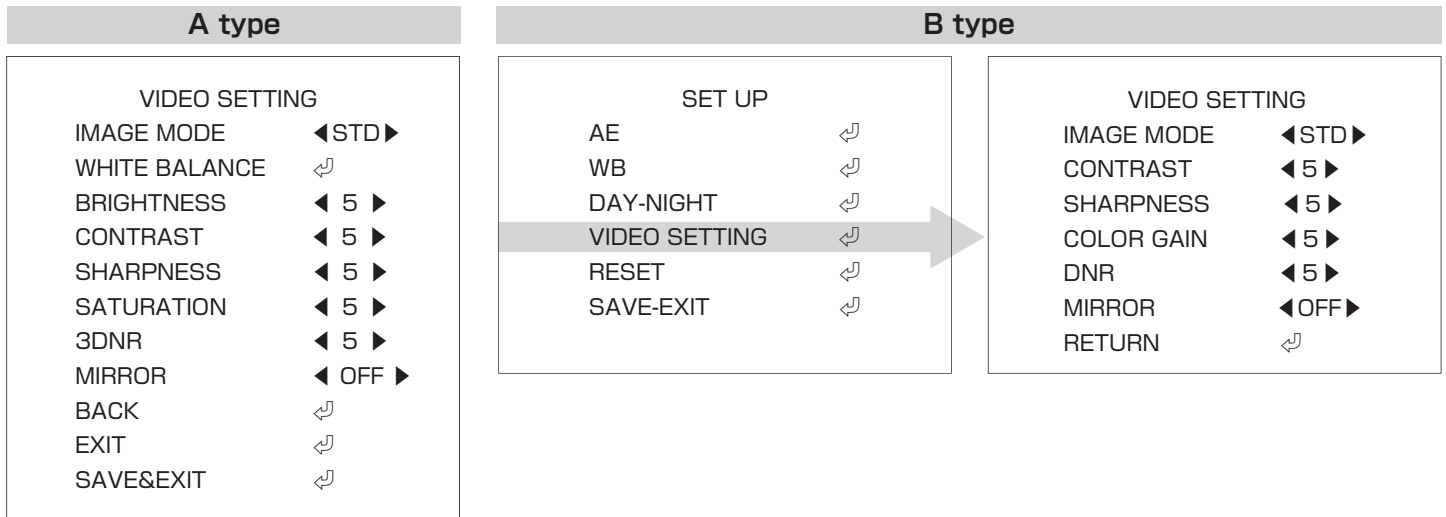
- LIGHT ..... スマートライトの設定を行います。  
 ◀AUTO▶ 暗くなると自動でライトが点灯し、暗くても鮮明な映像を映し出します。  
 ◀OFF▶ スマートライトをオフにします。
- THRESHOLD ..... 点灯・消灯の切り替わりの閾値を設定します。(1~5) \*AUTO時のみ
- LEVEL ..... 明るさのレベルを設定します。(弱: 1~5: 強) \*AUTO時のみ
- MODE ..... スマートライトの設定を行います。(SMART・COLOR・B/W)  
 ◀SMART▶ 昼間はカラーモード、夜間は白黒モードで撮影し、自動で切り替わります。  
 ◀COLOR▶ 常時、カラーモードで撮影します。  
 ◀B/W▶ 常時、白黒モードで撮影します。
- SMART IR ..... 明るさのレベルを設定します。(弱: 0~3: 強) \*SMART時のみ

## FUNCTIONS



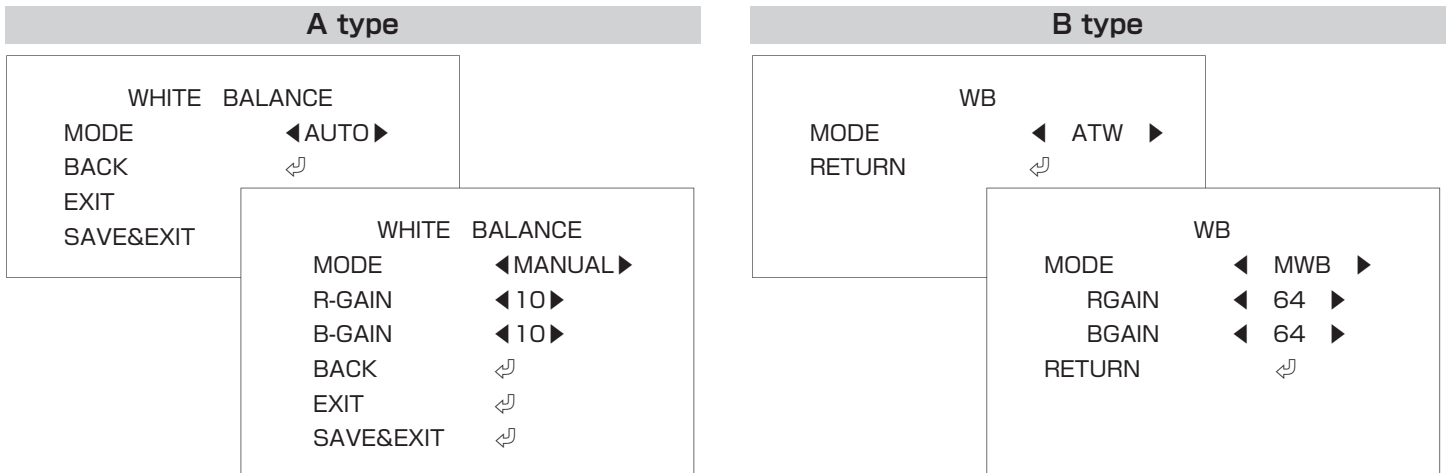
- MOTION DET ..... 設定したエリアに動き(輝度の変化)があった場合に、そのエリアを画面に表示する機能です。  
 最大4エリアの設定が可能で、検出感度・表示色・透過の設定が可能です。
- PRIVACY ..... 映像上の指定したエリアを四角でマスクし、被写体のプライバシーを保護することができます。(最大4エリア)
- MODE ..... 設定のオン・オフを選びます。(OFF・ON)
- AREA0~3 ..... 4領域それぞれの設定を行います。(サブ画面に入ります)  
 ・DISPLAY: エリアを画面表示する設定です (OFF・ON)  
 ・XPOSITION: 水平位置の設定です。(0~23)  
 ・YPOSITION: 垂直位置の設定です。(0~15)  
 ・WIDTH: エリアの幅サイズの設定です。(1~24)  
 ・HEIGHT: エリアの高さサイズの設定です。(1~16)
- COLOR ..... 四角で表示するエリアの色を設定します。(RED・GREEN・BLUE)
- SENSITIVITY ..... 動き検出の検知感度を調整します。(0~9) \*MOTION DETのみ
- TRANSPARENCY ..... 表示するエリアを半透過にします。(OFF・ON)

## VIDEO SETTING



- IMAGE MODE ..... 映像の鮮やかさの切替を行います。(STD・HIGH-SAT)
- BRIGHTNESS ..... 映像の明るさレベルを設定します。(暗：1～9：明)
- CONTRAST ..... 映像のコントラストを設定します。(弱：1～9：強)
- SHARPNESS ..... 映像の輪郭を強調しシャープに見える補正を設定します。(弱：1～9：強)
- SATURATION / COLOR GAIN ..... 映像の彩度を設定します。(弱：1～9：強)
- 3DNR / DNR ..... デジタルノイズリダクションの強度の設定します。(弱：1～9：強)  
低照度下の撮影時などに発生するノイズをデジタル処理により低減します。
- MIRROR ..... 映像を上下左右反転します。(OFF・H・V・HV)

## WHITE BALANCE / WB



- MODE ..... ホワイトバランスのモードを切り替えます。
- AUTO / ATW ..... 自動でホワイトバランスを調整します。
- MANUAL / MWB ..... 手動で、以下の項目を設定し、ホワイトバランスを調整します。  
R-GAIN / RGAIN：赤ゲインを調整します。(1～255)  
B-GAIN / BGAIN：青ゲインを調整します。(1～255)